



救助隊の1日を紹介

🔥 出動時以外は何をしているの?

いざという時の緊急連絡

子どものけがや病気に
関する相談
小児救急医療電話相談
(#8000)
☎ 19時～翌8時

☎ での緊急通報も
できます
(119番)

いつもと様子が違う、
おかしい場合は
迷わず119を!

もしものときの
救急車利用
マニュアル▶



🔥 食事も重要な トレーニングの一環!?



食事は時間との勝負。出動に備えて早く・多く食す! 自分たちで作る夕食は揚げ物が定番メニューです。金曜日はみんな大好きカレーの日で、1番人気は牛すじカレー。ルーの味は係や所属によって違いがあります。



救助隊には、鍛え上げたムキムキボディーに加えて知識や判断力、精神力を兼ね備えた精鋭が集います。出動要請がないときは、午前には車両や資器材の点検、隊員同士で競い合っの体力錬成、午後はさまざまな災害を想定した救助訓練や資器材の手入れをし、夜間には事務作業も行います。救助隊はチームワークが大事。全体や隊でのミーティングを綿密に行い、チーム一丸で市民の安心安全を守ります。



市民による
まちの
PRチーム

(Vol.14)

三原市シティプロモーション

ぐっとみはら編集部

お堀でウナギとコイが共存!?



エサやりをする平野さん

早速、現場へやって参りました。立派なニシキゴイが泳いでいますが、今回の目的は「ウナギ」。まずはお堀の中を観察するため目を凝らしますが、姿は見えません。「本当にいる?」と半信半疑のまま、住民へ聞き込みを開始。すると「コイにエサをやるときにウナギも出てくるよ」と有力情報が入り、そこで毎日エサやりを担当しているご近所に住む平野さんに同行させていただくことに。お堀にエサをまいてみると...

近隣に聞き込み いざ現地調査に!

館町在住
40代男性



ぐっとみはら
編集部とは?

市や市民に関わる
人たちが集まり活動する
まちの広報チームです。

Instagramを
チェック!



三原の魅力を発掘・発信
しています。

まちの疑問を募集中!

皆さんからの
まちの疑問や調
べてほしいこと
を受け付け中!



応募フォーム▲

コイと共に泳ぐ ウナギを発見!



コイと泳ぐウナギ

すると、エサを求めて、コイを超える全長のウナギがやって来ました! でもいったいどこから? 宮島水族館の職員 沖 幸祐さんに聞いてみると、種類はニホンウナギで間違いなさそう、ウナギは体が細くニヨロニヨロとしているため、ウナギだけが通れるお堀と海を繋ぐ秘密のルートがあるのでは!とのことでした。以上調査報告でした! なお、お堀の柵は乗り越え厳禁、捕獲も厳禁です。

市長 × 企画展

芸術の秋を楽しんで、
心の潤いを！



市内ではさまざまな企画展が開催され、素晴らしい作品を鑑賞できる機会があります。私も公務の調整がつけば、わずかな時間でも会場に伺い、拝見しています。

私の印象に残っている企画展の一部を紹介させていただきます。まず、皆実にあるみはらアーカイブスギャラリーで開催された「シベリア残影展」です。第二次世界大戦後のシベリア抑留を体験した古谷巖さんが、捕虜収容所の様子を描いた絵画が展示されていました。絵画では極寒と飢餓に苦しむ悲惨さが表現され、忘れてはならない歴史を強烈に伝えてくれました。

次に、芸術文化センターポポロで開催された「物質と記憶」のトレモロ」です。漆芸家・田代明樹男さんと映像作家・黒田教裕さんが協力し、漆と映像をポポロの建築空間で共存させ、「瀬戸内みはら」らしさを存分に表現されています。

そして、小早川隆景公ゆかりの歴史資料を集めた「小早川隆景展」です。現当主・隆治さん

から引き継いだ貴重な歴史資料を展示し、隆景公や三原の歴史に思いをはせるまたとない機会となりました。

企画展には、準備に携わる人たちの思いやこだわりが強く込められており、その思いを伺うことで、より一層作品の魅力を知ることができます。

今秋は、「秦森康屯生誕100年の事業」を市内で行なっており、画家の康屯さんや染織家の妻・直子さんの展覧会を12日まで開催しています。表現力豊かな作品の世界に浸り、芸術の秋を堪能してみませんか？



▲小早川 隆治さん(左)と小早川隆景展を見学



ニュージーランド出身の
国際交流員コラム

● Vol.2 ●



CIR (国際交流員)
ジェイク・ロップさん



日本の秋はニュージーランドの春

日本の夏が終わるころ、ニュージーランドでは冬が終わります。そして9月下旬から春が訪れ、12月下旬まで続きます。つまり、日本の秋はニュージーランドの春にあたります。

春は多くの花々が田園風景を彩る、花のシーズンです。その中の一つに「ルピナス」があります。白や青、ピンク、紫など色も種類も豊富で、11月中旬から下旬にかけて咲き始め、1月上旬まで楽しむことができる花です。この時期、多くの観光客がこの花を見るために南島のクィーンズタウン市やテカポ湖などを訪れます。みなさんも、機会があれば一度、見に行ってください！

Information for foreign
nationals in Mihara

Catalog Pocket

広報誌が10の言語で読める！



Google
Play

App
Store

Instagram & Facebook

CIRが三原の魅力などを発信中!



Instagram

Facebook

知ってる?

ニュージーランド

ニュージーランドは 日本と季節が逆

南極大陸に最も近い国の一つのため、南極大陸までの距離は日本列島一つ分よりもさらに近い約2,400km。年間平均気温は南部で10℃、北部で16℃。最も寒いのは7月で、最も暖かいのは1月か2月です。

●多言語相談窓口(市役所本庁4階)

問 経営企画課 TEL 0848-67-6270 FAX 0848-64-7101